



### 一切の生物は 水の中に生きて居る

#### 平町の水道では

一日一人五斗五升を給水  
七斗餘 倫敦では一石二斗餘給水では三石餘シカゴでは四石三斗餘パフワロでは六石一斗餘を給水してゐる現に日本でも東京では一日一人平均八斗五升五斗五升を給してゐるこれを見たら人間も水の中に生きてゐると云ふ言葉が會得さるゝであらう

### 水野郡長が 鮑二貫目を

#### 撮影宮へ献上

既報水野石城郡長は攝政宮御機嫌奉伺の爲め十九日午前九時平驛發平郡線に依り伺候する筈であるが其際泉村小濱にて獲捕せるアワビ二貫目を携帶し謹んで献上する由

### 人間が

日常生活に毎日水をどの位要するかと云ふのに最少限度で一人一日平均二斗二升を要するさうである一ヶ年には八十石三斗を要し若し人間の生涯を六十年とすれば四千八百八十石要するさうである五人の家族の ある家では一日一石一斗を費すから一年間には四百〇一石五斗となる私達の生活上量に於てこれ程多量に要する者はありますまい然のみならず實際は之れ處でなく各國の水道に就て見ると伯林では一日

### 家屋を物色

#### 職業紹介所の

平町にては既報の如く來月から職業紹介所を開設の計劃である爲め目下相當家屋を求むべく各方面を物色中だが多分赤心堂病院前の民家を借入れ業務を開始する事になるであらうと

### 縣立訓盲院

#### 平町に決定か

平町財團法人磐城訓盲院は

### 常磐片々

中野甲藏君が町會で『公設市場の二の舞ひか』と警句を吐いた職業紹介所  
ドウチャラ日鼻が付いて家屋を探して居る  
市場を追ひ出して其處に根城を構へると云ふ者もある  
そなたが  
それでは失敗の跡だけに縁起が悪いこの事  
ソナナラ思い切つてあんなバラックは叩きつぶせ

### 出穂盛期は 二百十日頃

#### 夫れが氣懸り

石城地方の稲作は今度の降雨で多少挽回の箇所もあるが小名濱及び泉村方面は依然早魃に苦しみ数日来極早稲種八八號が出穂を初め愛國廿號が走り穂を見せて居る本年の作柄は良不良兩極端で同郡の總收穫に於ては目下の處平年に劣らざるが如きも一般の出穂盛期が恰度二十日頃に當るので夫

成績優秀で屢表彰されたが縣に於ては勅令により早晩縣立訓盲校を建設しなければならぬ場所につき秘密裡に調査中らしく其の資格條件としては第一健康地であるが福島郡山若松等の候補地に比し磐城訓盲院は充分な資格を具備してゐるので最も有望である

### 平消防組の非常召集

#### 廿一二の兩日中に 終つて彦三郎を惣見

平消防組にては攝政宮翁島御滞在中心火災を惹起するが如き事ありては恐懼此上なき爲め一般の火災警防思想に刺戟を與へ且つ不時の場合に  
充分活動 し得べき様準備を整頓せんと近く組員全部の非常召集を断行する計劃あり期日は極秘に附されてゐるが多分廿一二兩日中の早曉にして警鐘一点打を合圖に一同平署前に勢揃へを爲し人員服装機械器具の點檢を受けて實地演習に移り蒸氣瓦斯輪の兩脚筒隊を

### 坑内喫煙所

#### 入山に鑑みて

石城郡内郷村磐城炭礦にては入山第五坑の大慘事に鑑み是れが防止の一端として瓦斯の含有する高坂及び綴の兩坑内に喫煙所を設置すべく工を急いで居ると

### 彦三郎一座

#### 廿一二の兩日 聚樂館に開演

東京市村座の大名題坂東彦三郎の一座八十餘名の大歌舞伎は廿一二の兩日聚樂館に於て午後二時から花火合

### 大名題

始め消火栓係の必死の努力に依る奔龍  
瀧の如き 放水試験を試み終つて組員慰安の爲め彦三郎一座の大歌舞伎を總見する段取りである

### カテイラン

#### 白瓜の印籠漬

大きい白瓜の兩端を切りおとし箸にて中の實をとりぬき、そのへん、茗荷、青唐子、生姜などを細く刻んで一ぱいにつめ桶にならべて薄鹽につけます厚石はなるべく強くかけなくてははいけません一週間はかりしたら取出しそのまま輪切りにして頂いても結構ですが更にこれを赤味噌の中へつけ直しますと一層美味しくなります

### ナスのしぎやき

茄子は五分位の厚さに輪切りとなし水に浸しますそれをよく水を切つて串にさし全体に油をぬり両面やさあ

### 事故防止

#### 平町役場にて

平町役場にては廿日午前九時から町會議事堂に消防幹部青年團幹部工場主等を招集し攝政宮翁島御滞留中の事故防止に關し協議する由

### 冷氣は

#### 地震の影響か

海岸殊に石城地方昨曉以來にはかに冷氣が増し今まで毎日九十何度かの炎暑に苦しんで居つたのを七十何度の冷氣を見る様になつたが

### 山茶會清遊

#### 磐中九

回卒業生を以つて組織せる山茶會は明十九日午後四時四十分平驛發平湯に至りランチの清遊を試み同夜歸平する由

### 飯野八幡總代

#### 平町

字八幡小路鎮座縣社飯野八幡の氏子總代選舉は十四日午前八時より同社務所に於て執行投票人平窪好間兩村より約八十名午後三時開票

### 不平受付

◆投書歡迎  
細道に自働車 料理店末廣の隣りに平製水の貯水庫がある爲めアノ細い通りに時々貨物自動車が無ひ込むので荷馬車は勿論荷車も人力車も通行が出来ず逆戻りする様な次第ですがアンナ細い道に自働車を乗り入れてよいのでせうか(不平生)

### 募集

文藝其他一般投書稿を募集します

### 平町人事

△飯沼町 菅本市之助氏長男久司  
△下川原 松永精氏長男芳傳  
△仲門町 藤生川顯氏次男勇夫  
△鎌田町 箭内芳秀氏二女トシ子  
△田町 澄川千太郎氏三男欣司  
△久保町 伊藤孝敏氏三女ミチ子  
△仲間町 鈴木胞吉氏四女静江  
△久保町 伊藤與松氏(男) 埼玉縣北足立郡新倉村多々(男)

の結果左記七名當選した  
鈴木善壽、吉田甚吉、鈴木與市、木田源一、吉田義作、小野清太郎、木田藤次郎